

島根原子力発電所

点検不備の再発防止対策を 確実に実施してまいります

このたびの島根原子力発電所の点検不備につきまして、私たちは自らを省みて原因の究明を行い、全社を挙げて再発防止のための対策を立て実行しています。

私たち中国電力は、地域の皆さまに安心していただける原子力発電所をめざし新たな決意で取り組んでまいります。

機器の点検を確実に実施しています

点検時期を超過した511機器について、
点検計画表にもとづいた点検を実施しています。

【島根2号機：162機器全て実施済み、島根1号機：点検実施中】

再発防止への取り組み状況についてご報告します

1.直接的な原因に対する再発防止対策は7月末で完了しました

- 「点検計画表」の誤りの修正
- 点検不備に至った業務手順の改善、手順書の見直し 等

2.根本的な原因に対する再発防止対策を確実に進めています

(1)原子力安全文化の醸成に向けて

◆皆さまとの対話を積極的に進めます

発電所の安全・安定運転の継続には、なによりも地域の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。地域の皆さまとの対話をとおり「地域に対し一人ひとりが約束を果たし続ける」という意識の向上を図ります。



お客さまとの対話活動

◆社員の意識改革に取り組んでいます

社内に「原子力強化プロジェクト」を設置しました。寄せられたご意見をもとに、私たちがこれからどう行動していくべきかについて、話し合い研修等により、社員の意識改革に取り組んでいます。



社員による話し合い研修

◆第三者の視点を大切にします

去る8月1日、社外有識者の方々を中心とした第1回の「原子力安全文化有識者会議」を開催し、第三者の視点から現在の取り組み状況について貴重なご意見をいただきました。今後、継続的に開催し施策に反映してまいります。



第1回 原子力安全文化有識者会議

◆今回の件を風化させません

最終報告書を提出した6月3日を「原子力安全文化の日」とし、今回の件を風化させることのないよう、安全文化の大切さを全社で共有し再確認していきます。

(2)マネジメントの充実にに向けて

◆不適合管理の改善に取り組んでいます

発電所の機器等すべての不具合情報について検討し処置を決定する「不適合判定検討会」を設置し運用を開始しています。社員が独自に判断せず、迷わず検討会に持ち込むよう、社員教育も実施しています。

また、不適合と判定された情報については、全て公開してまいります。



不適合判定検討会の様子

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態を言います。発電所の機器等の不適合状態が放置される事を防ぐため、正常な状態と区別して管理する「不適合管理」を行う事で、より一層の安全性向上につながります。

◆原子力部門の業務運営の仕組み強化に取り組んでいます

国の検査制度変更等の状況変化に適切かつ速やかに対応できるよう「原子力安全情報検討会」を設置し運用を開始しています。本社と発電所がより連携して課題に対応できる体制としています。

点検不備に係る再発防止対策の実施状況等について、弊社ホームページで逐次ご報告しています。

<http://www.energia.co.jp/tenken/>

中国電力株式会社 島根原子力本部

〒690-0324 松江市鹿島町片句654-1

TEL 0852-82-3507

月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝祭日は除く)